

金沢市茨木町学生発信拠点

Concept

金沢一帯には名所が多いが回遊性には乏しい。また学生がフラットに作品を通じて発信できる場が存在しない。金沢の地域活性化と学生発信の場の提供を含めて再検討する必要があると考えた。

Site



堅町通りと兼六園・21美の南下する通りの交差点。2つの高校、交通量の多い交差点に隣接しており、ポテンシャルを持った敷地となっていた。

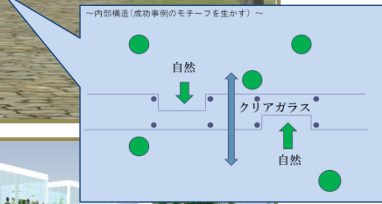
Diagram



内部のふとした所に学生作品をちりばめ、学生作品から内部空間を作っていく
気持ちの良い設計から一般の方の来客も狙う



自然溢れる施設であるため、エコの面からもアプローチできる。
大柱に内部に、小柱を外部に配置し、耐久性とデザイン性の両方の面から考えた構造となっている。



After

金沢は21美が出来てからアートの街と言われ始めてはいるが、まだまだ他の県に比べると劣っている。学生の優秀作品をもっと発信することによって「頑張ればあそこに置ける！」と、金沢の学生のポテンシャルをあげ、さらに外部との様々なキッカケ作りの場を提供する事でレベルアップできるのではないかと構想している。

金沢工業大学 2011年度 プロジェクトデザインII
プロジェクトテーマ : 茨木町周辺における学生発信拠点
クラス番号 : VD404
チーム番号 : 4
チーム名 : 4班
チームメンバー名 : 宮地 智史 栗津史也 高畑大輝 佐藤智 小林吉博
担当教員名 : 内田奈芳美